



◎教育委員会事務局の建物です。

2階に教育総務課・学校教育課、
1階に生涯学習課があります。

◎教育委員会事務局の建物です。
2階に教育総務課・学校教育課、
1階に生涯学習課があります。

教育総務課

教育総務課・子どもサポートセンターの業務をご紹介します！

総務係は、教育長の秘書業務、
学校・幼稚園の先生方のお仕事
のサポート、毎月の教育委員会
の開催、教育委員会事務局各
課の総合的な調整などを主に行
っています。特に毎月行われる
教育委員会議（定例教育委員会）
では、市の教育行政に関する指
針や施策について協議し、合議
のもとに意志決定を行いま
す。その他にも市民の皆様に
情報を発信していくため、この
広報誌を編集・発行しています。
これからも「夢志のひろば」の
発行をお楽しみに！

トレジャーキャンプ

施設では、主に学校施
設・設備の修繕や工事、法定
点検や学校コンピュータの保
守を行い、児童生徒が安心安
全な学校生活を送れるよう取
り組んでいます。その他、通
学路安全推進事業連絡協議会
を定期的に開催し、学校、道
路管理者、警察と連携して児
童生徒が安全な通学ができる
よう取り組んでいます。

このキャンプは、豊かな
自然環境の中で異年齢の児
童生徒が共同生活を行うも
ので、自他ともに大切にし
ながら社会をたくましく生
き抜く力を育み、五條市のジュニアリーダー
として成長してもらうことを目的とし
ています。今年度は、夏休みに和歌山県串
本町の「県立潮岬青少年の家」で二泊三日
の日程で実施しました。

※参加者の募集は、毎月6月に学校を通じ
て行います。（小学校5年生～中学校2年生対象）

※参加者の募集は、毎月6月号により行います。
（小学校3年生～6年生対象）

風のつばさの会
(ボランティアグループ)

このグループは、市内での美化活動
や募金活動のほか、自治会活動など地
域活動にも積極的に取り組んでいるも
ので、トレジャーキャンプの支援や市
の教育活動にも協力しています。メン
バーは中学生から大学生で構成し、本
市の青少年健全育成リーダーを目指し
研修を積み、よりよい仲間の輪を広げ
ることを目的にしています。
現在、会員を募集しています。
詳しくは、「子どもサポートセンター」
『0747-24-3004』まで！

雪中金剛登山

冬の金剛山は、白銀に輝く樹氷
など感動的な自然の姿に出会うチ
ヤンスでいっぱいです。子どもた
ちが冬の自然環境の中で、困難に
打ち勝つ強靭な精神と身体を鍛え
るとともに、自然環境に対する興
味や関心を深め、ふれあいを楽し
みます。

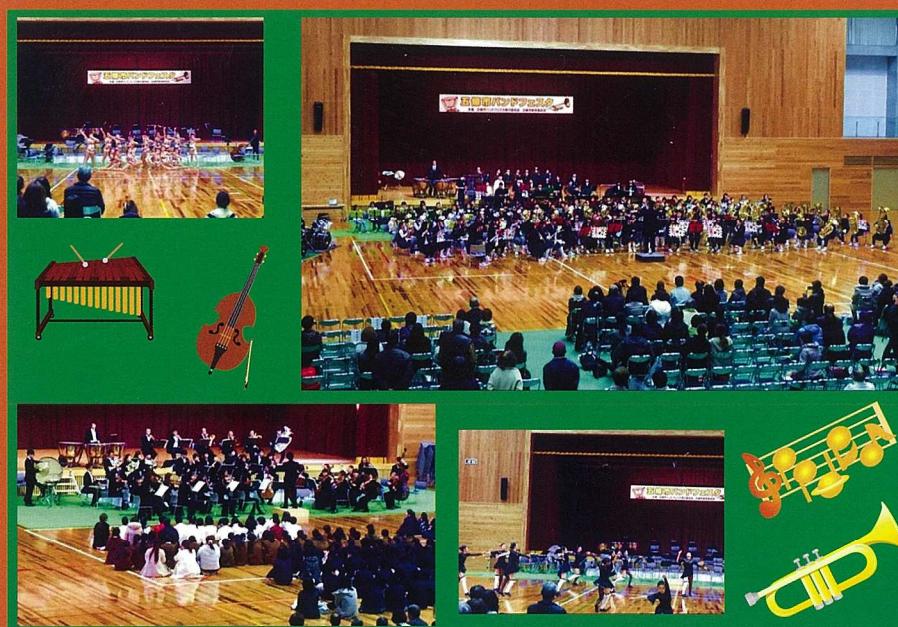
※この登山は、毎年12月に学校を通じて
参加者（小学校5年生～中学校2年生）を募集し、1月の第2土曜日に実施しています。

五條市教育広報

夢志のひろば
MU-SHI

もくじ
1面 五條市バンドフェスタについて
2面 学校紹介
3面 学校紹介
4面 学校紹介・お知らせ
5面 五條市の未来の教育
6面 教育委員会各課から

編集・発行 五條市教育委員会 ☎0747-22-8751 〒637-0083 五條市下之町21番地



◎当日は天候にも恵まれ、新しい体育館とい
ぱいに素晴らしい演奏が響き渡りました。

平成29年2月4日（土）、シダーアリーナ
(五條市上野公園総合体育館)にて「五條市
バンドフェスタ」を開催しました。市内外・
中・高校生の約200名が演奏を行い、来場者を
音楽の世界へと誘いました。
午前中は各学校の金管バンド・吹奏楽部の
演奏が行われました。昼休みには、全国大会
で優勝の実績を誇る「スタジオ・キャットア
イ」の皆さんによるバトン・トワーリングの演
技が行われ、会場は大いに沸きました。午後
からは奈良県唯一のプロオーケストラであ
る「奈良フィルハーモニー管弦楽団」の皆さ
んをお招きし、プロの演奏を間近でお聴かせ
いたあととともに、児童・生徒と合同演奏も
行われ、迫力ある音色を会場いっぱいに響か
せてくださいました。
今回のイベントで、子どもたちが、プロの
レベルの高さを肌で感じるとともに、演奏の
楽しさを改めて実感し、豊かな感性を養って
くれたことだと思います。すばらしい機会にな
ったことでしょう。

和協信愛の心



あいさつ運動や奉仕活動、ドラムサークルを取り入れた全校集会などを通して、自己存在感を高めたり共感的人間関係の構築を図ったりしています。

確かな学力



授業に読書活動を取り入れたり、市図書館の協力を得て「調べる学習」に取り組んだりして、「読む」ことを通じて学力の基礎を培っています。



健やかな体



「トリムコーススタイル」をはじめ、「いろいろな体育的行事を実施しています。畿大大学の協力を得て、健康づくりにも取り組みました。

学び続ける教職員



問題解決型学習や、「木ワイトボードミーティング®」の手法を取り入れた主体的・対話的学習の研究を進めて、授業改善に日々取り組んでいます。



きたまるくん

学校教育目標

めざす児童像

あかるく元気な子
だれにも親切な子
しっかりと考える子
ことを大切にする子



◎ふるさとに誇りをもち、心豊かにたくましく生きる子どもの育成

原町225 番
(222) 72335

阿太小学校

「ふるさと学習」

本校では、「ふるさと」を大切にする学習として、地域の頑張っている人にお話を聞かせてもらったり、会社や農園を訪問させてもらったりしています。また、地域にはたくさんのお跡や古墳などがあり、市内で3つの中に入れる古墳のうち、2つが阿太地域にあります。懐中電灯で照らしながら見学しました。

〔豊かな心〕

桜の植樹、柿狩りなどの体験を通して、「ふるさと」を大切にすることを育てています。

ボランティアの方に野菜・花の植え方や昔の遊び等教えてもらいました。

心が温かくなつたことを「あったかカード」に書いて紹介しています。

〔健やかな体〕

体力向上の一環として体の動きを始めた「アーリンピック」「ハッスルスルスルタイム」「チャレンジ」等様々みんなで取り組をしています。体育の時間や休み時間に一生懸命練習する子どもたちの姿が見られます。休憩時間や





めざせ日本一!!







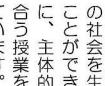
〔確かな学力〕

道徳の教科化を見据えながら、研究授業を活発に行っています。これまで取り組んできだICTの活用も大切になります。これから社会を生き抜くことができるようになります。

〔他の取組 あいさつ運動 絵本の広場〕





人権デー

月に一回、毎年の人権目標に沿った内容で人権デーの集会をしています。人権について考える興味深い内容での発表が多く、みんな楽しみにしています。さまざまなテーマについて考へて人権意識の醸成を目指しています。

アル3の日

アル3の日は毎月3のつく日をアルフルタブの回収の日としています。3のつく日は「アル3の日」と名付けたのであります。以前から取り組んでいます。今年は、シダーリー益金で車いすを1台購入しました。

**未来につなげよう！宇智っ子の夢
～心豊かに自ら学ぶ児童の育成～**

うち学（自主勉強）

うち学（自主勉強）は家庭学習にも力を入れています。3年生以上の全ての学級で「うち学」（自主勉強）に取り組んでいます。来年度以降は対象範囲を広げます。1年から取り組みを予定です。

各自身の考えをグループの中で話し合う交流学習と個々の考え方が高まるところでも、グループとしての考え方より良いものになります。お互いを認めながら話し合いで、自尊感情が高まり、学習意欲の向上や自活性をはぐくむことにつながります。

グループでの交流

①うち学ノートタワー

②児童のノートより抜粋

柿の葉寿司実習



◎校内マツソン大会

五條を知ろう！



新町周辺探索

家庭科

郷土学習

問題解決力の育成

困難に遇った時に成長の好機。

小中の学習環境や生活のギャップをなくすことによりも、自力で乗り越える手伝いをめざします。課題にぶつかる生徒には喧嘩同時に臨みたいと思います。

地域ボランティアの方の指導で作る柿の葉寿司。いつも食べてますが、作るのは初めての経験でした。

発表機会の充実

地域学習や職場体験の発表会など、全員が発表できる機会があるのと、少人数ならでは。

生徒会活動

市選管委から投票箱をお借りして、生徒会選挙を実施。

小中地域清掃活動

中生も地域に感謝の気持ちをこめて。



宇智小学校

本校の特徴的な取組を紹介します！



野原中学校
野原中3-5-43
電 (22) 2221

つながる






ふるさと

[五條東](#)

- [■ホーム](#)
- [■校長よりご挨拶](#)
- [■学校概要](#)
- [■スケジュール](#)
- [■スクワーズ](#)
- [■リンク](#)

学外における携帯電話の取扱いについて
東中日々の様子
ごらんを「貢ぐ下さい」

[東中ブログ](#)

◆ふるさと学習◆

めぐらしのまち
五條市をめぐらし
地図にめぐらしませう!

◆教育放送◆

めぐらしのまち
五條市をめぐらし
地図にめぐらしませう!

[サイトについて](#)
[グラフィックで見る五條東](#)

学ぶ






今井5-17-12 (202) 2814

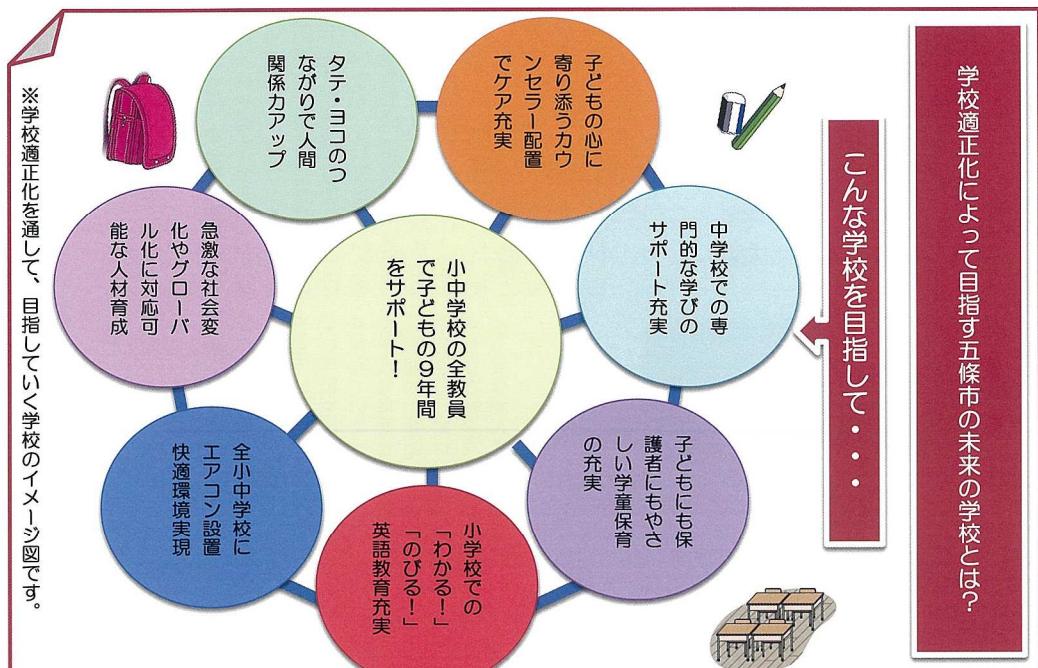
◎自らの学び行動する
◎思いやりの心をもつ
◎体力づくに励む

※右に示すスケジュールは、平成29年3月時点での予定です。今後も皆様のご意見をお聞かせいただく機会を設けることを予定しておりますので、忌憚のないご意見をお待ちしております。

- 平成25年度末(平成30年3月頃)
学校適正化基本計画「本案」を決定・公表を予定



学校適正化に関する今後の予定をお知り申します



～学校適正化に関する主な取組～

- H25.3...「五條市教育振興基本計画」策定

H25.7...「五條市小中学校の今後の在り方に関する懇話会」設置

H26.2...将来の五條市の教育の検討を要請する「提言」

 - 学校規模と配置の適正化
 - 市として育てたい「子ども像」

H26.5...「五條市学校適正化検討委員会」設置
(学識経験者・保護者・市議会・学校関係者・自治会の代表)

H26.7...保護者・教職員等を対象の「アンケート調査」実施

H27.2...同委員会から「中間答申」

H27.5...保護者・教職員等を対象の「アンケート調査」実施

H27.5...第1回「五條市教育フォーラム」開催

H28.2...同委員から「五條市学校適正化に関する答申」

 - 小学校は学年あたり2クラス以上、
中学校は学年あたり2~3クラスの規模の確保
 - 小中一貫教育を前提とした配置
 - 五條のよさを重視したふるさと学習の導入

H28.4...「五條市学校適正化推進実施委員会」設置
(学識経験者・保護者・学校関係者・自治会の代表)

H28.8...第2回「五條市教育フォーラム」開催

H28.11...基本計画(素案)の説明会実施

H29.1~3...学校適正化に関する意見交換会実施

現在、子どもたちを取り巻く社会環境は大きく変動しており、高度情報化・国際化の一途をたどる社会で、「これから」の未来を切り開いていく子どもたちには、「高い志や意欲」「他者と協働しながら新たなものを生み出す力」がより「層求められます。

このような「力」を高めていくために、学校適正化を通して、未来の五條市の教育が目指していく姿を上記にまとめました。学習の内容は勿論、学習環境の異なる充実、「ミユニケーション能力を養う環境づくり」、心理的なケアなど、多角的に子どもの成長に寄り添うシステムを目指します。また、現在は限られた学校にのみ設置している学童保育を充実させ、保護者の方の負担軽減に繋げます。

さらに、9年間を見通した小中一貫教育では、異年齢間の交流による「タテ」の繋がりの活性化とともに、地域との交流という「ヨコ」の繋がりの強化が期待され、よりいっそう「地域に開かれた学校」となることを目指していきます。

学校適正化によって目指す五條市の未来の学校とは？